



# 二気二力

《 校 訓 》 気概 気品 協力 体力

《学校教育目標》

地域を誇りにもち、心豊かに、たくましく、  
自分で考え行動する生徒の育成

瀬戸内市立牛窓中学校

令和 6 年度学校通信

第 1 号

令和 6 年 4 月 1 1 日発行

TEL 0869-34-2048

FAX 0869-34-4698

メールアドレス

ushichuu@city.setouchi.lg.jp

## 令和 6 年度入学式

4 月 10 日（水）、4 年ぶりにご来賓の皆様、並びに新入生の保護者の皆様のご臨席を賜り、入学式が挙行できましたことをうれしく思います。令和 4 年度から年次進行で、牛窓の海をイメージした色調で、胸にはオリーブの葉をあしらったエンブレムのブレザーに移行してきました。3 学年が揃った式場は、まさに合唱曲「牛窓のうた」（NHK 岡山 NEWS WEB）にあるとおり、日差しを浴びてキラキラと光る牛窓の海のようなでした。



当日は柔らかな春の日差しの下、在校生による温かい歓迎の言葉と歌、さらには新入生の初々しい誓いの言葉によって、希望に満ちた式となりました。緊張しながらも、まばゆいばかりに輝く新入生の晴れの姿を目の当たりにし、預かる教職員も身の引き締まる思いがしました。

さて、本年度は、学校教育目標に「地域を誇りにもち、心豊かに、たくましく、自分で考え行動する生徒の育成」を掲げ、校訓「二気二力」が示す四つの力「気概（自分を高める力）」「気品（自分と向き合う力）」「協力（他者とつながる力）」「体力（強靱な心と体）」を育み、保護者や地域の皆様から愛される学校づくりに努めて参る所存です。

式辞の中でも申し上げましたが、この校訓の下、中学校での様々な行事や体験活動を通して、自分で考え、自分で決め、責任を持って行動できる人に育つことを願っています。また、3 つの小学校の卒業生が集う中学校では、互いの個性を尊重し合いながら、関わり方を学んでいくことになります。かけがえのない自分自身を大切にするとともに、自分と異なる考えを受け入れ、多様な他者と積極的に関わって欲しいと思います。そして、目標に向かって力を合わせることの楽しさや難しさを体験し、人として大きく成長していくことを願っています。

微力な私たち教職員ではございますが、一丸となって一人一人の生徒を大切に育て参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

なお、式辞で触れた「つぼみ教室」とは、自分のペースで将来の進路を考えたり、ソーシャルスキルを学んだり、自習や創作活動を行ったりしながら、自己肯定感の回復を図っていく部屋のことです。

### 令和 6 年度牛窓中学校教育方針

#### 目指す学校像

- 信頼される学校
- 通いたい、通わせたい、勤務したい学校
- 生徒、保護者、地域が誇りとする学校

#### 目指す生徒像

- 目的意識を持ち、自分の力を最大限に発揮しようと努力する生徒
- 自他を大切にし、互いに尊重し高め合おうとする生徒

#### 目指す教員像

- 信頼される教職員
- 生徒や学校や地域を愛し、創造性と柔軟性のある教職員

#### 具体的な重点目標

- 自律的な学習者の育成
- 多様性を認め合える集団づくり

#### 校内研究テーマ

- 自律的な学習者の育成
- ～特別支援教育の視点と家庭学習の充実を通して～

### 3 学年を貫く牛窓学習

牛窓学習とは本校独自の総合的な学習の時間のことで、3 学年を貫く探究型のプロジェクトです。1 年生はフィールドワークなどを通して、地元の歴史や文化などの魅力を再発見していきます。2 年生は職場体験学習を通して、働くことの意義を学ぶとともに、地元産業についての理解を深めます。3 年生は、持続可能な地域社会について考え、3 年間の集大成として市担当課の方々（首長を含む）に地域創生案を提言します。知識・技能の習得はもちろん、実社会で生きて働く力、将来リーダーとして社会に貢献する力の育成を、強く意識しています。

そのためには、対面に加えて、コロナで制限された 3 年間で急速に普及した ICT（情報通信技術）を用いた、実社会で行われているのと同様な方法で、多様な他者とやりとりをしていきたいと考えています。昨年度は、芸術家との交流を通して牛窓の魅力を再発見したり、高校生と SDGs カードゲームを通して意見交流を行ったりしました。特に、芸術家との 1 年間の交流の軌跡が、様々なメディアで取り上げられ、反響がありました。どんなゲストと交流するのか、誰に対して発信するのかという点は、生徒のモチベーションに大きく関わってくるので、本年度も慎重に検討しながら企画していこうと考えています。なお、メディアの取材にご不安をお持ちの方は、学校に遠慮なくご相談ください。

### 地震・津波発生時の避難場所

1 月に能登半島地震が発生したことを受け、本校でも地震・津波発生時の避難方法について、改めて見直しました。発災時、まずはミティリニ広場に避難し、そののち金剛頂寺（西寺）に移動して、保護者の皆様に引き渡しを行います。牛窓東幼稚園や牛窓東小学校でも、同地で引き渡しを行います。

### 転退任者並びに着任者

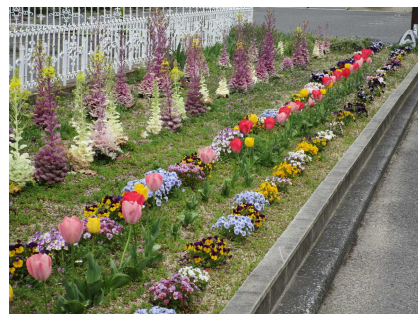
令和 5 年度末の人事異動で 5 名の先生方が転退任され、5 名の先生方が着任されました。転退任された先生方の新天地でのご多幸とご活躍をお祈り申し上げるとともに、着任された先生方と力を合わせてよりよい学校づくりに努めて参る所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 《転退任された教職員 転任先等》

○\*\*\*\*\*  
○\*\*\*\*\*  
○\*\*\*\*\*  
○\*\*\*\*\*  
○\*\*\*\*\*

#### 《着任された教職員 前任校等》

◇\*\*\*\*\*  
◇\*\*\*\*\*  
◇\*\*\*\*\*  
◇\*\*\*\*\*  
◇\*\*\*\*\*



11 月に更生保護女性会会員と整備した花壇

#### 4 月の論語

ふうし みち ちゅうじよ  
夫子の道は、忠 恕のみ。

「忠」とは「真心」。「恕」とは「思いやり」です。つまり、「忠恕」とは「真心から出た思いやり」ということです。「自分だけ・自国だけ」といった発想を排除して、お互いを思いやることができれば、悪意あるいたずら・いじめはもちろん、世界的な課題である環境・食糧・エネルギー問題などにも、解決の道が開かれることでしょう。（クマ先生とよむ論語）